

「エネルギー・環境教育プログラム-中学生」

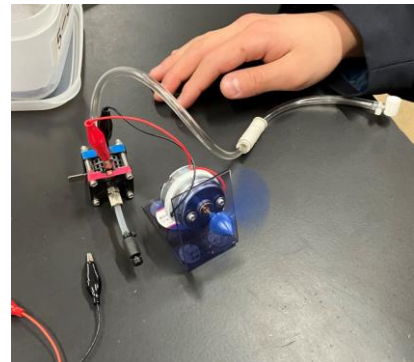
理科 社会 総合（環境）

- (1) ねらい
- ① 環境・資源・エネルギーについて、生徒たちが実際に参加・体験をすることでより身近であることを実感します。
 - ② そして、環境問題やエネルギー問題解決のために、自分は何ができるかについて学習します。

- (2) 対象 ・中学1～3年生

- (3) 講師 東京ガス株式会社 社員

- (4) 形式
- ・所要時間 1 時限（月～金の平日）
 - ・クラス単位で理科室・家庭科室等で行います。
 - ・3 校時からの実施でお願いいたします。
 - ・1 回あたりの定員は約 40 名。
- 定員を超える場合は、実施場所・定員数をご相談ください。



燃料電池キットでの発電実験

- (5) 内容 「燃料電池って何だろう？」

燃料電池はガスから取り出した水素と空気中の酸素から電気と熱をつくる新エネルギーの利用方法です。実験を通じて、発電の原理、メリット、利用方法等について学ぶとともに、地球温暖化を防ぐために、エネルギーの有効利用のために自分たちにできることは何かを考えます。

- (6) 費用 「無 料」

- (7) 申込み **出前授業申込書** 実施日2ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
東京ガス（株）の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせてください。

【問合せ先】★東京ガスホームページ

<https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/>